

「担い手育成」

## 徳之島サトウキビ

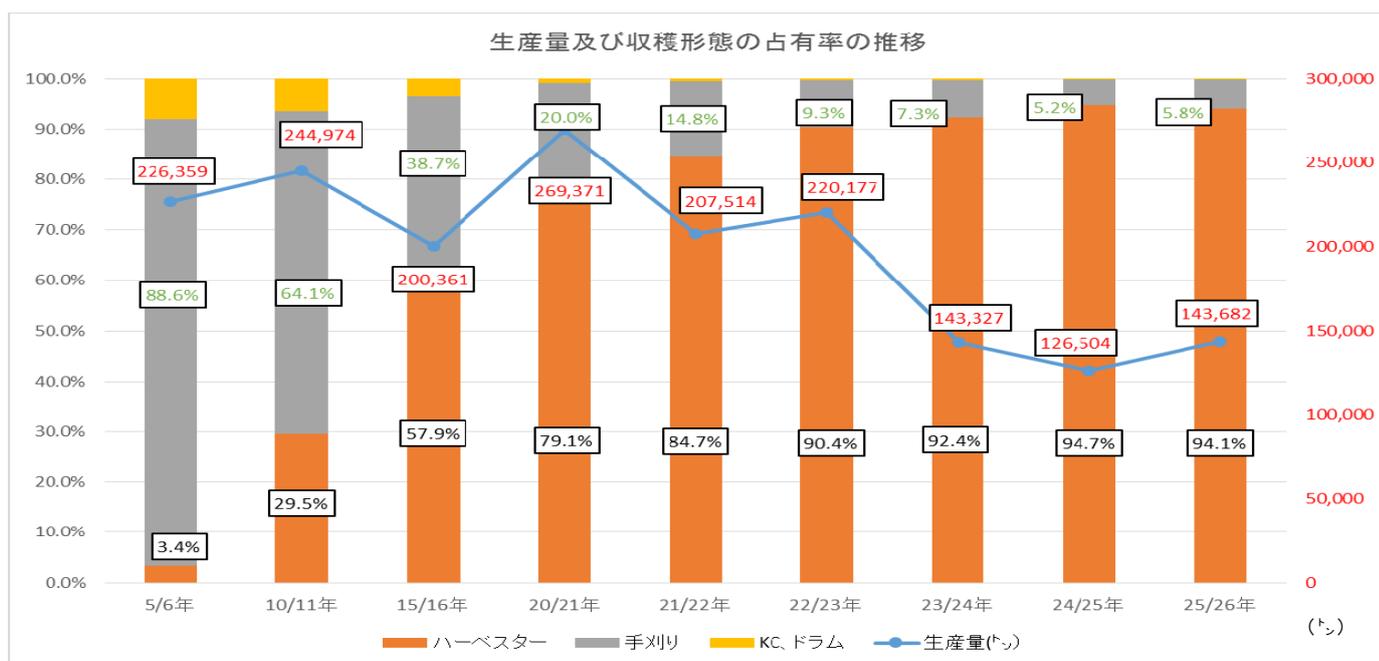
## 「新ジャンプ会」活動状況

平成26年10月8日

南西糖業(株)徳之島事業本部

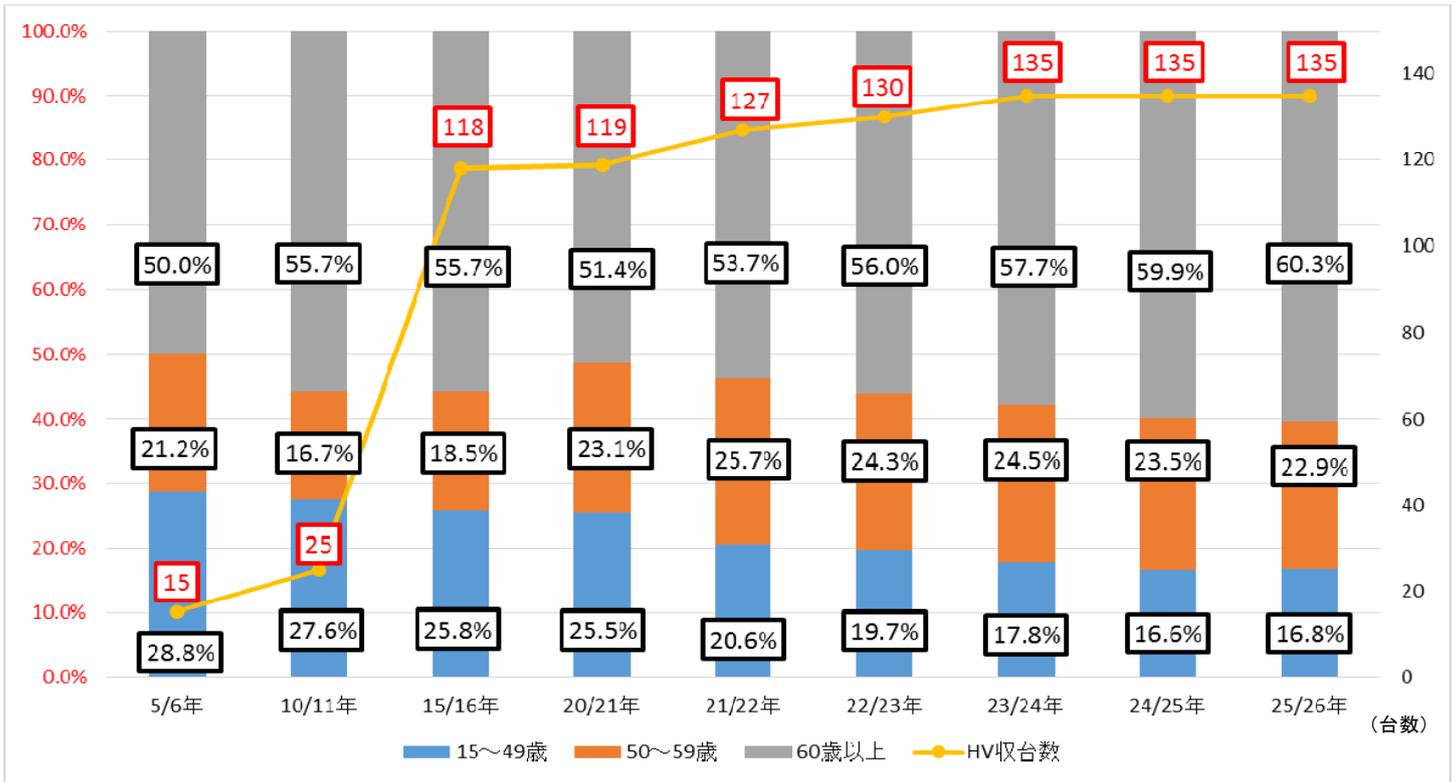
原料統括部

## 徳之島に於けるサトウキビ農業の現状



	5/6年	10/11年	15/16年	20/21年	21/22年	22/23年	23/24年	24/25年	25/26年
生産量(ト)	226,359	244,974	200,361	269,371	207,514	220,177	143,327	126,504	143,682
ハーベスター	3.4%	29.5%	57.9%	79.1%	84.7%	90.4%	92.4%	94.7%	94.1%
手刈り	88.6%	64.1%	38.7%	20.0%	14.8%	9.3%	7.3%	5.2%	5.8%
KC、ドラム	8.0%	6.4%	3.4%	0.9%	0.5%	0.3%	0.3%	0.1%	0.1%

# サトウキビ生産農家の年齢構成とハーベスター台数の推移



## 徳之島サトウキビ「新ジャンプ会」の設立

### 徳之島サトウキビ「ジャンプ会」

(平成7年8月1日発足)

目標: サトウキビ生産量1,000トンを  
目指すモデル農家育成

17名でスタートし、解散時の会員  
数は31名であった

※ 会員の内、6名が1,000トン以上達成

### 徳之島うぎ研究会

(平成17年12月8日発足)

目的: 若手サトウキビ農家で  
地域を担う大規模農家を目指す

16名でスタート

発展的  
解散

### 徳之島サトウキビ 「新ジャンプ会」設立

(平成23年8月26日)

目的: ハーベスターを核とした農業  
機械や労働力等の資源を活用した地域営農集団で、サト  
ウキビ農業の振興を図る

会員: 22営農集団でスタートし、  
現在は23営農集団、1個人  
平均年齢

**37.8歳**(平成26年6月現在)

平成26/27年期収穫予定

166 ha、

# 平成25/26年期 収穫(受託)実績

徳之島サトウキビ「新ジャンプ会」  
23営農集団、ハーベスター33台

受託実績: 47,472ト

平均年齢: 37.8歳

※ 南西糖業(株)に搬入される原料の94%が営農集団(ハーベスター)によって収穫され、うち35%(47,472ト)を徳之島サトウキビ新ジャンプ会各員が運営する営農集団(ハーベスター)が収穫(受託)している。

## 徳之島で活動する全営農集団

126営農集団、ハーベスター135台

受託実績: 134,244ト

手刈り  
収穫  
8,364ト

### 営農集団年齢構成

30代 15人、40代 29人、50代 44人、60代 31人、70代 7名、合計126人  
(構成比) (12%) (23%) (35%) (25%) (5%) (100%)

サトウキビ生産農家 3,125戸 大型処理量 142,608ト

5

## 支援体制

徳之島サトウキビ  
「新ジャンプ会」

### (行政)

鹿児島県大島支庁徳之島事務所農業普及課  
鹿児島県農業開発センター徳之島支場  
徳之島町農林水産課、農業委員会  
天城町農政課、農業委員会  
伊仙町経済課、農業委員会

### (団体及び企業)

JAあまみ徳之島事業本部糖業農政課  
JAあまみ天城事業本部糖業農政課  
南大島農業共済  
南西糖業(株)原料統括部(事務局)

6

# 主な年間活動スケジュール

6月：新ジャンプ会定期総会

7月：先進地視察研修（島外研修）

8月：夏季技術研修並びに農業機械安全研修会、交流会

10月：視察研修報告会（徳之島営農推進本部主催研修会）

11月：秋季研修会（営農ソフト操作研修、製糖前情報交換会）

12月：ハーベスターオペレーター研修会

7

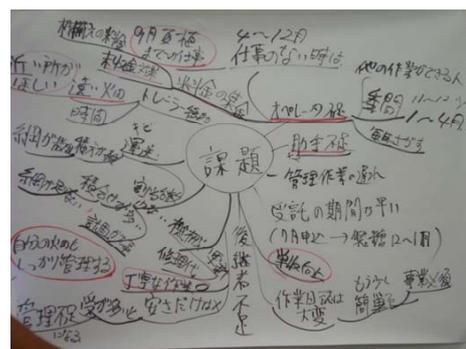
## （研修風景）



会員による除草剤試験報告



恒例のフリートーキング



フリートーキング意見



営農支援ソフト研修



機械整備研修（松元機工株）



営農組織研修（土里夢高田：南九州市）

8

## 「新ジャンプ会(担い手)」課題

- 土地の流動化の遅れにより  
面積拡大が進まない(借受が難しい)。
- 収穫、肥培管理等の受託作業に追われ、  
自営圃場の肥培管理が後回しになる。
- サトウキビの不作が続き、農業機械の  
メンテナンス不足や導入、更新が出来ない。